

未来のたね

事業の様子

代表者 佐藤 由万理



事業の実績

事業内容	<p>【持続可能な社会の実現に向けた事業】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 4・5月 手づくりおやつの販売。手作りろうソク・竹ぼっくり教室の開催・ 7・12・3月 未来のたね新聞の発行・ 1月 火おこしと焚火体験・ 通年 大豆の栽培～手作り麴・味噌づくり など
事業実施による成果	<ul style="list-style-type: none">○ 子どもたちと一緒に大豆を育てて味噌を作る作業は、田園のまち羽生ならではの自然に触れ合う機会の創出、食文化の伝承など大きな効果がある。○ ミツロウろうそく作りや火おこし・焚火の体験では、普段当たり前に使っている電気やエネルギーを見直すきっかけ作りとなった。○ 未来のたね新聞では、活動の報告とともに、身近なところからエコを提案、子育てを考える記事を掲載した。
事業の振り返りと今後の展望	<ul style="list-style-type: none">○ 事業の柱を、子どもと一緒に大豆を育てての味噌作り、エコ新聞発行の2つにし、丁寧に取り組むことで活動の輪を広げることができた。○ 地域の方々とつながり、多くの人が参加したくなる活動を続けていきたい。そして、羽生市の活性化と持続可能な社会を作っていきたい。